

フェスティバル/トーキョー16 国際交流基金アジアセンターが共催する 「アジアシリーズ vol.3 マレーシア特集」

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)アジアセンターと、日本最大級の国際舞台芸術祭フェスティバル/トーキョー(以下、F/T)は、2014 年より、同時代のアジアの舞台芸術を紹介する「アジアシリーズ」を共催しています。「アジアシリーズ」は、アジア地域から毎年1カ国を選定し、その国の舞台芸術を中心とするアートを集めるシリーズで、F/T16 では、第3弾として「マレーシア特集」を開催します。

急速な経済成長を遂げるマレーシアでは、舞台芸術分野もめまぐるしい変容を見せています。マレー系・中華系・インド系を中心に多数の民族が共存し、各々の言語・宗教・生活習慣・食生活の混在する中から生まれた独特な文化は、アートシーンにも反映されています。このたびの「マレーシア特集」ではベテランから若手まで、異なるバックグラウンドを持つアーティストを招へいし、世代を超えたアーティストたちの演劇、ダンス、ゲーム作品を取り上げるほか、トークも行い、現代マレーシアの日常と社会における葛藤を浮かび上がらせます。つきましては、本特集やプログラムをご紹介、またご取材いただければ幸いです。



■フェスティバル/トーキョー16 アジアシリーズ vol.3 マレーシア特集概要

【主催】 フェスティバル/トーキョー実行委員会
【共催】 国際交流基金アジアセンター
【ウェブサイト】 <http://www.festival-tokyo.jp/16/program/nadirah/#section05>

【プログラム】

- | | |
|--------|--|
| | ①★F/Tトーク『多民族国家マレーシアにおけるアートプロジェクト』
10月22日(土)15時～ |
| レクチャー編 | ② ASWARA -マレーシア国立芸術文化遺産大学『BONDINGS』
11月4日(金)19時30分～、5日(土)・6日(日)14時～ |
| | ③『POLITIKO』(カードゲーム)
11月8日(火)・9日(水)・10日(木)・11日(金) 19時～、12日(土)18時～ |
| 公演編 | ④★インスタントカフェ・シアターカンパニー『NADIRAH』(演劇)
11月11日(金)19時～・12(土)・13日(日) 15時～ |
| | ⑤『B.E.D (Episode5)』(ダンス)
11月12(土)・13日(日) 12時～ / 15時～ |

★印: 出演者、演出家等への個別取材も可能です。プロフィールについては次頁をご覧ください。★以外に関しても取材のご希望がございましたら、お問合せ下さい。

フェスティバル/トーキョー16 概要 <http://www.festival-tokyo.jp/>

演劇×ダンス×美術×音楽…に会う、国際舞台芸術祭

【会期】 2016 年 10 月 15 日(土)～12 月 11 日(日)

【会場】 東京芸術劇場、あうるすぽっと(豊島区立舞台芸術交流センター)、にしすがも創造舎
池袋西口公園、森下スタジオ ほか

【プログラム数】 主催プログラム:16 演目・4 企画、連携プログラム:14 演目

国際交流基金アジアセンターとは <http://www.jfac.jp>

独立行政法人国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、全世界を対象に総合的に国際文化交流事業を実施する日本で唯一の専門機関です。アジアセンターは 2014 年 4 月に設置され、ASEAN 諸国を中心としたアジアの人々との双方向の交流事業を実施・支援しています。日本語教育、芸術・文化、スポーツ、市民交流、知的交流等さまざまな分野での交流や協働を通して、アジアにともに生きる隣人としての共感や共生の意識を育むことを目指しています。

【プログラム概要】★印: 出演者、演出家等への個別取材が可能です。

No. 2016-044-2/2

① ★F/Tトーク『多民族国家マレーシアにおけるアートプロジェクト』

伝統と現代アートを結びつけながら、日常の物事を通して社会を描いているマルチメディア・アーティストのファイルズ・スレイマンと、マレーシアの地域ごとの食文化を題材にしなが、都市コミュニティにおける個人的な経験と大衆文化に立脚した創作活動を行うアーティスト、ロスリシャム・イスマイル(イセ)が登場します。複数の民族が共存し、多様な文化が混ざり合うマレーシアに、二人は何を見ているのでしょうか。聞き手に小川希を向かえ、今注目を浴びる二人が、マレーシアのアートシーンや文化の現状をトークセッションで明らかにしていくとともに、今後のF/Tとの国際共同制作の可能性についても探っていきます。



ファイルズ・スレイマン
(マルチメディア・アーティスト)
ミュージックビデオ、アニメーション、舞台演出など幅広い活動を展開しています。
Digital Art+Culture フェスティバルのプロ
グラム・ディレクター。



ロスリシャム・イスマイル(イセ)
(アーティスト)
インスタレーション、ビデオアート、参加型プロジェクトなどその表現方法は多岐に渡っています。主な作品にマレーシアの伝統的な家庭料理をテーマにした「The Langkasuka Cookbook」(2012)などがあります。

【日時】 2016年10月22日(土)15時～ 【会場】 東京芸術劇場 アトリエースト (東京都豊島区西池袋1-8-1 地下1階)

【参加費】 500円(予約優先) 【言語】 日本語／英語(逐次通訳付き)

【登壇者】 ファイルズ・スレイマン Firuz Sulaiman (ビジュアル、マルチメディア・アーティスト)

ロスリシャム・イスマイル(イセ) Roslisham Ismail (Ise) (アーティスト)

・聞き手 小川希(Art Center Ongoing 代表/TERATOTERA ディレクター)

■レクチャー編

② **ASWARA -マレーシア国立芸術文化遺産大学『BONDINGS』** ※実演後、レクチャーと意見交換を行う時間を設けます。

【日時】 2016年11月4日(金)19時30分～、5日(土)・6日(日)14時～ 【会場】 森下スタジオ(東京都江東区森下3-5-6)

【チケット】一般前売2,500円／当日3,000円、学生1,600円、各種割引有

③ **『POLITIKO』(ゲーム)** ※参加者自身が政党となって支持者を奪い合い、マレーシア政治を体験できるカードゲームです。

【日時】 2016年11月11日(火)・9日(水)・10日(木)・11日(金) 19時～、12日(土)18時～ 【会場】 森下スタジオ

【チケット】一般前売1,500円／当日2,000円、学生1,000円、各種割引有

■公演編

④★インスタントカフェ・シアターカンパニー『**NADIRAH**』(演劇)

マレーシアを代表する演出家・俳優であるジョー・クカサス率いる劇団インスタントカフェ・シアターカンパニーが初来日し、代表作『NADIRAH』を上演いたします。本作品は、シンガポール出身の新進気鋭の劇作家、アルフィアン・サアットが、マレーシアの伝説的監督ヤスミン・アフマドの映画「ムアラフ 改心」と、シンガポールでの人種対立を生んだマリア・ヘルトフ事件にインスピレーションを受けて執筆しました。恋愛・結婚といった身近な題材を通じ、多文化共生における葛藤を描きます。



アルフィアン・サアット
(詩人・作家・劇作家)
マレーシア系シンガポール人。シンガポール国立大学医学部を経て、詩、劇作、短編小説など幅広く活動し、数々の賞を受賞。1998年に第一詩集『荒ぶる時』、1999年に第一短編集『廊下』を上梓。戯曲はドイツ語、スウェーデン語などに訳され上演された。現在は劇団W!ld Riceの座付き作家としても活躍中。



Photo:Faizal Mustafa

ジョー・クカサス
(劇作家・演出家・俳優)
マレーシアを代表する演出家の一人。マレーシアの多様な民族、宗教、文化、社会を反映した風刺コメディの作風で知られ、古典から現代演劇まで幅広く手がけている。日本では世田谷パブリックシアターとの共同制作作品「あいだの島」、「ホテル グランド アジア」を発表し、世界各地でワークショップを行うなど国際的に活躍。

【日時】 2016年11月11日(金)19時～・12(土)・13日(日) 15時～ 【会場】にしすがも創造舎(東京都豊島区西巣鴨4-9-1)

【言語】 マレー語・英語上演、日本語字幕

【チケット】自由席(整理番号付)一般前売3,500円／当日4,000円、学生2,300円、各種割引券あり

⑤**B.E.D (Episode5)』(ダンス)**

【日時】 2016年11月12日(土)・13日(日)12時～／15時～ 【会場】江東区某所 受付場所:SAKuRA GALLERY

【チケット】一般前売2,000円／当日2,500円、学生1,300円、各種割引有

●本事業に関するお問い合わせ: 国際交流基金 アジアセンター(担当: 青柳、山口)

Tel: 03-5369-6140 / E-mail: Rie_Aoyagi@jpf.go.jp

●取材に関するお問い合わせ: 国際交流基金 コミュニケーションセンター(担当: 熊倉、森)

Tel: 03-5369-6089 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp